

2007年 神子元島レース

レース公示

発行2007年10月12日 Rev02

主催:日本セーリング連盟(JSAF)加盟団体 外洋三崎

運営:2007神子元島レース実行委員会

1. 責任の所在

艇と乗組員の安全の確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良な状態で十分な対航性を保ち、荒天の海においても対抗できる経験豊かなクルーを乗り込ませよう万全を尽くさねばならない。さらに、オーナーは船体、スパー、リギン、セールおよび他のすべての備品を確実に整備し、また特別規定安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所をすべてのクルーに熟知させておかなければならない。また、レース艇がスタートするか否か、あるいはレースを続行するか否かはすべて各艇の責任のみで決定される。

本レースのレース委員会および実行委員会はレースの公平な成立のみに責任を担う。また、レースコースにおいて、主催、運営、協力に関する団体等はレース参加艇の乗員および安全について、何ら責任を負うものではない。

オーナーおよび艇長は上記基本規定を遵守し、且、乗組員各人に周知徹底の上、自己の責任を承知させること。

2. 主 催 : (財)日本セーリング連盟(JSAF)加盟団体 外洋三崎

3. 運 営 : 神子元島レース実行委員会

4. 適用規則

4-1 2007神子元島レース公示及び帆走指示書

4-2 海上衝突予防法

4-3 JSAF外洋特別規定 2007-2008

4-4 セーリング競技規則2005-2008 (RRS)

4-5 JSAF ORCクラブ運用規程(ORC-club Rule2007が発行された場合はこれに準拠する)

4-6 JSAF 外洋レース規則 - 2000(第08条は本レース通信指示書におきかえる)

*** 上記4-1～4-6に矛盾が生じた場合は、4-1が優先される。**

5. 参加資格

5-1 有効なORCクラブレーティングを取得しているLOA 7.5m以上の艇。

5-2 JSAF外洋特別規定2007 - 2008 オフショアレース カテゴリー3以上を確認申請済みの艇。

5-3 有効な船舶検査証を有する艇でかつ、JSAF 本部の登録艇。

5-4 レース期間中以下の付保範囲を持つ有効な保険を有している艇。

5-4-1 賠償責任保険

5-4-2 搭乗者傷害保険(全乗員分)

5-4-3 捜索救助費用保険

5-5 以下の装備を満足している艇。

5-5-1 JSAF外洋特別規定2007-2008の“第4章04.1、04.2”の規定を満たすこと。

5-5-2 セイフティハーネスは最新のもので、ハーネスラインは2m以内でかつラインの両端がクリップ仕様のもの。

5-5-3 **全乗員は離岸してから着岸するまでの間、有効な浮力を有するライフジャケット(JSAF外洋特別規定2007-2008の第5章01.1に規定するもの)を着用しなければならない。**
ただし、船室内においてはこの限りではない。

* 1. 全乗員の1/2以上の定員を有する検査有効期限内のライフラフトの搭載を強く推奨する。

* 2. 全乗員はパーソナル高輝度ランプか、ストロボライトを携帯することを強く推奨する。

5-6 無線設備が以下の条件を満たしている艇。

5-6-1 JSAF海岸局に加入し同海岸局と通信ができる(Ch71、74が免許状に記載されている)VHF無線(マリンVHFを含む)通信局を開局している艇。

5-6-2 VHF局を開局していない場合は、相模湾全域で使用できる2台以上の携帯電話を搭載している艇。

5-6-3 携帯電話を用いる場合は以下の装備と条件を満たす事。

5-6-3-1 携帯電話を収容出来るウォータープルーフのバッグでの携帯電話保護。

5-6-3-2 艇内の電源から携帯電話のバッテリーを充電出来る装置の搭載。

5-6-3-3 携帯電話の電話番号をレース委員会に事前通知すること。

* 携帯電話での運用は携帯電話用外部アンテナの設置を推奨する。

5-7 乗員資格

5-7-1 オーナーと艇長は2007年度 JSAF外洋加盟団体会員であること。

5-7-2 乗員の51%以上は2007年度 JSAF外洋加盟団体会員であること。

6. 乗員の登録

クルー登録は所定の用紙に必要事項の記入およびJSAF会員証のコピーを添付すること。

7. レース日程

7-1 2007年10月20日(土)10:25 スタート予告信号予定

7-2 タイムリミット 2007年10月21日(日) 13:00

8. コース : 小網代沖(スタート) - 神子元島(反時計廻り) - 網代崎灯浮標(右に見て) - 小網代湾口(フィニッシュ)

* スタート時本部艇は小網代沖の網代崎灯浮標付近に停泊する。

9. クラス

ORC クラブクラス：基本的にクラス分けをしないが、参加艇数によってはクラス分けを行う。

10. レースの成立

1艇以上のタイムリミット内フィニッシュを持って成立する。

11. インспекション

レースの公平さを保持するため、またオーナー、艇長の避けられない責任を喚起するため原則行うこととし、フィニッシュ時においてレース委員会の判断により、フィニッシュした全艇又は任意に選択した艇に対して実施される場合もある。

12. 参加申込み

12-1 必要書類(以下の指定書類を一括してお送り下さい。)

12-1-1 レース参加申込書。(エントリーフィー振込み証書のコピーを添付)

* 通信設備に係わらず、携帯電話の番号(1台以上)を記載してください。

12-1-2 レーティング証書。(コピー)

12-1-3 自己申告にて加盟団体事務局へ送付した SR チェックシートの署名済み宣誓書表紙。(コピー)

12-1-4 ヨット賠償責任保険証書。(コピー)

12-1-5 出艇申告書。

12-1-6 乗艇者の JSAF 外洋加盟団体会員証。(コピー)

12-2 申込み先(申込みはファクスのみ) : ~~042-562-6299~~ 044-946-4481

12-3 申込み締切り 2007 年 10 月 15 日(月曜日)15:00 期限厳守

13. エントリーフィー

13-1 **必ずセールナンバー、艇名で振込みをすること**

13-2 艇料 20,000 円

13-3 員参加料 JSAF 外洋加盟団体会員 / 0 円

JSAF 外洋加盟団体以外の JSAF 加盟団体会員 / @3,000 円

非会員 / @5,000 円

* **オーナーがレースに参加する艇においては、JSAF 外洋加盟団体会員以外の乗員参加料 2 名分まで免除します。**

13-4 振込先 : みずほ銀行 大井町支店

(普)1752587

JSAF 外洋三崎支部レース口(くち)

* 振込手数料は参加者の負担となります。

* 上記口座への振込は、出艇料と乗員参加料のみお願いします。

* 尚、一旦振込まれたエントリーフィー(レイトエントリーフィーも含む)はいかなる理由があろうとも返金しません。

14. レイトエントリー

14-1 2007年10月17日(水)15:00を期限とする。

14-2 申込み方法は第12章(参加申込み)に順ずる。

14-3 レイトエントリーフィーは特別な理由がない限り、出艇料30,000円+乗員参加料とする。

15. 問い合わせレイトエントリー

問合せ質問はEメールのみ受付けます。

艇名・質問者氏名・日付を明記し出来るだけ箇条書きにて問合せ下さい。

質問内容と回答は参加申込者(連絡責任者)にEメールにて開示します。

2007 神子元島レース実行委員会事務局: 2007mikomotojima@jsaf.or.jp

URL: <http://www.jsaf.or.jp/misaki/> (必要書類の掲示もあります。)

16. 帆走指示書の配布と艇長会議

16-1 本レース公示に記載されていない事項は帆走指示書において記されます。

16-2 帆走指示書は各艇の連絡責任者宛に10月16日中にメールにて送付します。艇長会議は開催しませんが、帆走指示書の内容に関する質問は第15章(問い合わせ)の要領にて受付いたします。

17. レースの中止

レイトエントリー締切日までに参加艇の総数が3艇未満の場合はレースを中止する。

その場合はエントリー費を全額返却する。

2007 神子元島レース実行委員会

実行委員長 古川 肇
レース委員長 山下 博史

以上